



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
コード番号 6674 URL <http://www.gs-yuasa.com/jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 村尾 修

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート室 部長

(氏名) 松島 弘明

TEL 075-312-1211

四半期報告書提出予定日 平成28年11月1日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	158,899	△7.2	7,173	5.3	6,650	△5.7	4,111	13.7
28年3月期第2四半期	171,149	△0.2	6,814	△10.4	7,049	△19.9	3,616	△30.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △8,006百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 3,337百万円 (△41.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	9.96	9.28
28年3月期第2四半期	8.76	8.16

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
29年3月期第2四半期	339,893		166,915		42.4
28年3月期	346,523		177,790		44.4

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 143,962百万円 28年3月期 153,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
29年3月期	—	3.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	360,000	△1.5	23,000	5.0	22,000	2.7	12,000	32.9	29.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※上記数値は各国競争法当局の承認を前提としてPanasonic鉛蓄電池事業譲受の影響を加味しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) パナソニック ストレージバッテリー株式会社(現 株式会社 GSユアサ エナジー)、除外 ー社 (社名)
(注)詳細は、四半期決算短信3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	413,574,714 株	28年3月期	413,574,714 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	821,990 株	28年3月期	817,203 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	412,756,252 株	28年3月期2Q	412,771,434 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 四半期損益の推移	12
(2) 平成29年3月期 第2四半期連結決算の概要	13

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

・平成28年11月8日(火)……………機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績全般の動向

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、英国のEU離脱の国民投票結果を受けて年初来の円高が更に進行する中、夏場の天候不順や軽自動車増税による販売の落ち込み等により個人消費が低迷しました。足元は政府の経済対策効果への期待感や株式市場の底堅さが下支えとなる一方、世界経済に対する先行き不透明な状況から、景気は依然として減速したまま推移しました。

世界経済に目を転じますと、中国においては、過剰債務・過剰設備を抱える民間企業の設備投資の減速に加え、雇用調整の動きの拡大から個人消費が鈍化したことにより景気の減速基調が続き、それを受け東南アジア諸国の対中国輸出の低迷および各国における国内市況低迷により、昨年来の景気減速が継続しました。一方、米国では雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調を維持しました。欧州においては、英国のEU離脱の国民投票後の一時的なショックは一巡したとみられるものの、英国では政治・経済不安によるマインド悪化は持続しており、景気の先行きが懸念されるまま推移しました。

このような経済状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,588億99百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて122億49百万円減少(△7.2%)しました。これは主として為替の円高による影響により海外セグメントの売上が減少したことによります。なお、小型無停電電源装置や車載用リチウムイオン電池の販売が増加したのに対し、国内の自動車用電池や太陽光発電用電源装置の販売は減少しました。

当第2四半期連結累計期間の利益は、為替が円高に推移したことによる影響があるものの、鉛相場下落による原価の低減や車載用リチウムイオン電池事業で引き続き合理化等の生産性向上を図ったことにより、営業利益は71億73百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて3億59百万円増加(5.3%)しました。一方で経常利益は、持分法適用会社におけるのれんの償却等により持分法による投資利益が減少したことで66億50百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて3億99百万円減少(△5.7%)しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、海外の関係会社の留保利益に対する繰延税金負債の取崩に伴い、税金費用が減少したことにより、41億11百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて4億95百万円増加(13.7%)しました。

②報告セグメント別の動向

(国内自動車電池)

売上高は、新車メーカーにおける自動車販売台数の低迷を受け販売が伸び悩んだことや自動車関連部品の販売が減少したことなどにより、221億51百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて11億84百万円減少(△5.1%)しました。セグメント損益は、販売が減少したものの主原料である鉛相場下落により、11億37百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて3億21百万円増加(39.4%)しました。

(国内産業電池及び電源装置)

売上高は、主として小型無停電電源装置の需要が伸びたことにより、308億34百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて4億14百万円増加(1.4%)しました。セグメント損益は、販売が増加したことに加えて主原料である鉛相場下落等により、16億14百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて9億61百万円増加(147.4%)しました。

(海外)

売上高は、年初における欧州の暖冬や中国・東南アジアの景気低迷による販売の減少に加え、為替の円高による評価の影響が大きく、831億34百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて114億67百万円減少(△12.1%)しました。セグメント損益は、主として売上減少に伴い、52億75百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて9億65百万円減少(△15.5%)しました。

(車載用リチウムイオン電池)

売上高は、国内自動車販売の低迷を受けてハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売が伸び悩んだものの、プラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売が増加したことなどにより、185億32百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて7億2百万円増加(3.9%)しました。セグメント損益は、生産の効率化が引き続き順調に進んだことなどにより、5億34百万円の損失ながら前第2四半期連結累計期間に比べて6億32百万円改善しました。

(その他)

売上高は、特殊用途を中心とした諸電池の一時的な販売の減少により、42億47百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて7億14百万円減少(△14.4%)しました。全社費用等調整後のセグメント損益は、3億19百万円の損失と前第2四半期連結累計期間に比べて5億91百万円減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、9月末に新規連結子会社化したことに伴うのれん等が増加したものの、現預金の減少、売上債権の回収が進んだことなどにより、3,398億93百万円と前連結会計年度末に比べて66億30百万円減少しました。

負債は、仕入債務、未払金等は減少したものの、新規連結子会社の株式取得に伴う有利子負債が増加したことなどにより、1,729億77百万円と前連結会計年度末に比べて42億44百万円増加しました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益が増加しましたが、配当金の支払や非支配株主持分の減少に加え、為替相場が前連結会計年度末と比較して円高に推移したことにより為替換算調整勘定が減少したこともあり、1,669億15百万円と前連結会計年度末に比べて108億74百万円減少しました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は217億66百万円と前連結会計年度末に比べて60億21百万円減少(△21.7%)しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加や仕入債務の減少がありましたが、税金等調整前四半期純利益、減価償却費及び売上債権の回収により、81億8百万円のプラス(前年同期は53億91百万円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として新規連結子会社の株式取得により、210億77百万円のマイナス(前年同期は60億95百万円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、新規連結子会社の株式取得資金として外部借入で調達したことにより、89億83百万円のプラス(前年同期は23億32百万円のマイナス)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表いたしました連結業績予想を修正しました。詳細については、平成28年10月25日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間末より、パナソニック ストレージバッテリー(株)(現 (株)GSユアサ エナジー)の株式取得に伴い、同社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成28年3月31日	当第2四半期連結会計期間 平成28年9月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,604	21,880
受取手形及び売掛金	72,858	65,339
商品及び製品	36,172	33,892
仕掛品	13,125	14,965
原材料及び貯蔵品	11,833	11,691
繰延税金資産	2,725	2,943
その他	10,825	9,762
貸倒引当金	△350	△246
流動資産合計	175,795	160,227
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	48,194	46,226
機械装置及び運搬具（純額）	35,453	32,781
土地	22,487	23,514
リース資産（純額）	1,346	1,154
建設仮勘定	5,148	9,555
その他（純額）	4,454	4,070
有形固定資産合計	117,085	117,302
無形固定資産		
のれん	157	9,806
リース資産	501	444
その他	3,415	2,935
無形固定資産合計	4,073	13,186
投資その他の資産		
投資有価証券	44,711	42,331
退職給付に係る資産	332	2,035
その他	5,250	5,446
貸倒引当金	△778	△682
投資その他の資産合計	49,514	49,131
固定資産合計	170,673	179,620
繰延資産	54	45
資産合計	346,523	339,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成28年3月31日	当第2四半期連結会計期間 平成28年9月30日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,460	32,995
短期借入金	24,106	32,779
未払金	17,880	13,699
未払法人税等	2,297	1,971
設備関係支払手形	1,787	2,841
その他	14,741	16,609
流動負債合計	99,272	100,896
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	25,000	25,000
長期借入金	24,502	26,330
リース債務	967	868
退職給付に係る負債	3,819	5,400
その他	15,171	14,481
固定負債合計	69,460	72,080
負債合計	168,733	172,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	55,292	55,292
利益剰余金	51,399	52,620
自己株式	△350	△352
株主資本合計	139,363	140,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,491	9,206
繰延ヘッジ損益	△9	△62
土地再評価差額金	2,397	2,397
為替換算調整勘定	6,942	△4,746
退職給付に係る調整累計額	△3,461	△3,414
その他の包括利益累計額合計	14,360	3,380
非支配株主持分	24,066	22,953
純資産合計	177,790	166,915
負債純資産合計	346,523	339,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日
売上高	171,149	158,899
売上原価	133,422	121,536
売上総利益	37,726	37,363
販売費及び一般管理費	30,912	30,189
営業利益	6,814	7,173
営業外収益		
受取利息及び配当金	454	374
持分法による投資利益	1,027	504
その他	474	284
営業外収益合計	1,956	1,162
営業外費用		
支払利息	565	500
為替差損	733	873
その他	422	312
営業外費用合計	1,721	1,686
経常利益	7,049	6,650
特別利益		
固定資産売却益	21	37
その他	10	71
特別利益合計	32	108
特別損失		
固定資産除却損	241	157
固定資産売却損	1	3
減損損失	—	339
市場対策費	356	—
その他	21	31
特別損失合計	621	532
税金等調整前四半期純利益	6,460	6,226
法人税等	2,464	1,137
四半期純利益	3,995	5,089
非支配株主に帰属する四半期純利益	379	977
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,616	4,111

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日
四半期純利益	3,995	5,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△679	735
繰延ヘッジ損益	△49	△53
為替換算調整勘定	13	△10,206
退職給付に係る調整額	81	46
持分法適用会社に対する持分相当額	△26	△3,617
その他の包括利益合計	△658	△13,095
四半期包括利益	3,337	△8,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,377	△6,867
非支配株主に係る四半期包括利益	△40	△1,138

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,460	6,226
減価償却費	7,987	7,646
減損損失	—	339
のれん償却額	—	16
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	133	△176
退職給付に係る資産負債の増減額	△1,518	△1,624
受取利息及び受取配当金	△454	△374
支払利息	565	500
為替差損益 (△は益)	△26	△671
固定資産売却損益 (△は益)	△20	△33
固定資産除却損	241	157
持分法による投資損益 (△は益)	△1,027	△504
売上債権の増減額 (△は増加)	9,781	6,558
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,556	△3,079
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,210	△4,938
その他	△2,815	963
小計	7,540	11,006
利息及び配当金の受取額	1,047	943
利息の支払額	△612	△517
法人税等の支払額	△2,583	△3,324
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,391	8,108
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,934	△8,082
有形固定資産の売却による収入	51	61
投資有価証券の取得による支出	△12	△10
投資有価証券の売却による収入	18	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△13,556
貸付けによる支出	△0	△56
貸付金の回収による収入	9	140
その他	△227	427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,095	△21,077

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	4,006	9,959
長期借入れによる収入	750	4,429
長期借入金の返済による支出	△5,584	△681
自己株式の取得による支出	△5	△2
配当金の支払額	△2,893	△2,892
非支配株主への配当金の支払額	△551	△1,299
連結子会社増資に伴う非支配株主からの払込による収入	2,450	—
その他	△504	△529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,332	8,983
現金及び現金同等物に係る換算差額	23	△2,036
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,013	△6,021
現金及び現金同等物の期首残高	25,708	27,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,694	21,766

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 自動車電池	国内産業 電池及び 電源装置	海外	車載用 リチウム イオン電池	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,336	30,420	94,601	17,829	166,188	4,961	171,149
セグメント間の内部 売上高又は振替高	605	1,368	706	153	2,833	△2,833	—
計	23,942	31,788	95,308	17,982	169,021	2,128	171,149
セグメント利益又は損失 (△)	815	652	6,241	△1,166	6,542	271	6,814

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,184百万円であり、セグメント間取引消去△708百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△476百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 自動車電池	国内産業 電池及び 電源装置	海外	車載用 リチウム イオン電池	計		
売上高							
外部顧客への売上高	22,151	30,834	83,134	18,532	154,652	4,247	158,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	704	1,580	563	800	3,648	△3,648	—
計	22,856	32,414	83,697	19,332	158,301	598	158,899
セグメント利益又は損失 (△)	1,137	1,614	5,275	△534	7,493	△319	7,173

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,279百万円であり、セグメント間取引消去△769百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△509百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「車載用リチウムイオン電池」セグメントにおいて、連結子会社が所有する事業用資産の一部が遊休となったため、固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において339百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「国内自動車電池」セグメントにおいて、パナソニック ストレージバッテリー(株)(現 (株)GSユアサ エナジー)の株式取得に伴い、当第2四半期連結会計期間末より、同社を連結の範囲に含めております。

これに伴うのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において9,665百万円であります。なお、当該のれんは、取得原価が未確定であり、また取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的情報に基づき、暫定的に算出された金額であります。

4. 補足情報

(1) 四半期損益の推移

平成29年3月期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H28/4-6)	②第2四半期 (H28/7-9)	③第3四半期 (H28/10-12)	④第4四半期 (H29/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	75,364	83,535	—	—	158,899	—	—
営業利益	2,988	4,184	—	—	7,173	—	—
経常利益	2,875	3,774	—	—	6,650	—	—
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,840	2,271	—	—	4,111	—	—

平成28年3月期 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H27/4-6)	②第2四半期 (H27/7-9)	③第3四半期 (H27/10-12)	④第4四半期 (H28/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	81,642	89,507	94,159	100,301	171,149	265,308	365,610
営業利益	3,109	3,705	7,338	7,756	6,814	14,153	21,909
経常利益	3,044	4,004	7,220	7,146	7,049	14,269	21,416
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	951	2,665	3,010	2,402	3,616	6,627	9,030

平成27年3月期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H26/4-6)	②第2四半期 (H26/7-9)	③第3四半期 (H26/10-12)	④第4四半期 (H27/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	82,321	89,199	94,940	103,298	171,521	266,462	369,760
営業利益	3,109	4,492	5,762	7,548	7,602	13,365	20,914
経常利益	3,763	5,039	6,430	7,124	8,802	15,233	22,357
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	2,342	2,856	3,331	1,513	5,198	8,530	10,043

平成26年3月期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H25/4-6)	②第2四半期 (H25/7-9)	③第3四半期 (H25/10-12)	④第4四半期 (H26/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	65,632	82,278	92,557	107,526	147,911	240,468	347,995
営業利益	1,609	2,130	6,022	8,435	3,739	9,762	18,197
経常利益	2,658	2,421	6,290	8,963	5,079	11,369	20,333
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	127	2,917	1,866	5,070	3,045	4,912	9,982

平成25年3月期 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H24/4-6)	②第2四半期 (H24/7-9)	③第3四半期 (H24/10-12)	④第4四半期 (H25/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	62,900	64,581	68,396	78,631	127,481	195,878	274,509
営業利益	1,426	2,630	2,405	3,311	4,057	6,463	9,775
経常利益	1,927	3,025	3,207	4,099	4,952	8,159	12,258
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,062	2,085	2,371	248	3,147	5,519	5,767

(2) 平成29年3月期 第2四半期連結決算の概要

行番			第2四半期連結累計期間			増減 ② - ①	通期		
			平成26年 9月期	平成27年 9月期 ①	平成28年 9月期 ②		平成27年 3月期	平成28年 3月期	平成29年 3月期 (予想)
1	売上高	百万円	171,521	171,149	158,899	△ 12,249	369,760	365,610	360,000
2	国内自動車電池	百万円	23,887	23,336	22,151	△ 1,184	51,747	50,986	65,000
3	国内産業電池及び電源装置	百万円	33,967	30,420	30,834	414	79,822	74,804	79,000
4	海外	百万円	85,329	94,601	83,134	△ 11,467	183,759	191,402	164,000
5	車載用リチウムイオン電池	百万円	24,404	17,829	18,532	702	45,181	38,312	43,000
6	その他	百万円	3,932	4,961	4,247	△ 714	9,248	10,104	9,000
7	営業利益	百万円	7,602	6,814	7,173	359	20,914	21,909	23,000
8	のれん等償却前営業利益	百万円	—	—	—	—	—	—	24,000
9	国内自動車電池	百万円	519	815	1,137	321	2,397	3,291	5,000
10	国内産業電池及び電源装置	百万円	1,765	652	1,614	961	8,657	8,061	9,000
11	海外	百万円	5,196	6,241	5,275	△ 965	10,786	11,358	10,000
12	車載用リチウムイオン電池	百万円	△ 1,113	△ 1,166	△ 534	632	△ 2,626	△ 565	500
13	その他	百万円	1,234	271	△ 319	△ 591	1,698	△ 235	△ 500
14	経常利益	百万円	8,802	7,049	6,650	△ 399	22,357	21,416	22,000
15	親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	百万円	5,198	3,616	4,111	495	10,043	9,030	12,000
16	のれん等償却前 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	百万円	—	—	—	—	—	—	13,500
17	1株当たり四半期(当期)純利益	円	12.59	8.76	9.96	1.20	24.33	21.88	29.07
18	1株当たり中間(年間)配当額	円	3.00	3.00	3.00	—	10.00	10.00	10.00
19	設備投資	百万円	4,565	5,459	7,705	2,245	11,008	12,955	30,000
20	減価償却費	百万円	7,544	7,689	7,346	△ 342	15,715	15,309	16,000
21	研究開発費	百万円	2,994	3,597	4,374	777	6,725	6,996	7,000
22	営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	5,474	5,391	8,108	2,717	19,729	30,215	—
23	投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 8,560	△ 6,095	△ 21,077	△ 14,981	△ 14,519	△ 17,311	—
24	財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	260	△ 2,332	8,983	11,316	△ 5,798	△ 9,685	—
25	現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	百万円	20,069	22,694	21,766	★ △ 6,021	25,708	27,788	—
26	総資産	百万円	327,103	351,435	339,893	★ △ 6,630	359,522	346,523	—
27	純資産	百万円	161,926	184,296	166,915	★ △ 10,874	182,187	177,790	—
28	借入金総額	百万円	78,231	81,320	84,110	★ 10,501	82,166	73,608	—
29	自己資本比率	%	43.1	46.1	42.4	★ △ 2.0	44.9	44.4	—
30	自己資本当期純利益率	%	—	—	—	—	6.7	5.7	—
31	1株当たり純資産	円	341.16	392.65	348.79	★ △ 23.64	390.98	372.43	—
32	海外売上高比率	%	51.3	57.5	56.8	★ 1.3	52.4	55.5	—
33	グループ期末従業員数	人	13,516	14,759	14,407	★ △ 8	14,506	14,415	—
34	連結子会社数	社	54	53	55	★ —	55	55	—
35	国内	社	22	22	22	★ —	22	22	—
36	海外	社	32	31	33	★ —	33	33	—

★は対前期末(平成28年3月期)増減

(注) 平成29年3月期以降のセグメント営業利益はのれん等償却前営業利益で表示しております。
 なお、連結業績予想及び見通しの数値には、各国競争法当局の承認を前提としてPanasonic鉛蓄電池事業譲受の影響を加味しております。